

6款 農林水産業費 1項 農業費

(単位:千円)

農業基本計画推進事業					農業振興課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
620	165				455
【施策の目的】					
<p>本計画は、農業者の意欲の向上を図るとともに、食料や農業・農村に対する市民の理解を深め、農業・農村の持続的発展と市民の健康で豊かな生活の向上に寄与することを目的とする「小郡市食料・農業・農村基本条例」に掲げる基本理念を実現していくために、「小郡市食料・農業・農村基本計画」に定める目標の達成に向け、計画的に関連事業を進めるとともに、進捗状況を把握するもの。</p>					
【施策の実施】					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小郡市食料・農業・農村政策審議会の開催(全3回)</li> <li>・ 小郡市食と農の複合施設調査研究委員会の開催(全4回)</li> <li>・ 小郡市農産物等特産品化事業の推進 事業対象品目:七夕枝豆、甘酒</li> </ul>					
【施策額の内訳】					
政策審議会委員報酬		143千円	調査研究委員報酬		127千円
旅費(費用弁償)		20千円	特産品化補助金		330千円
【施策の評価】					
<p>本市が目指すべき食料・農業・農村の姿を実現するための基本的施策を着実に進めることができた。食と農の複合施設調査研究委員会における検討が完了し、調査研究内容の取りまとめがなされた。農産物等特産品化事業については、従前の取組に対する支援に加え、新たな品目の掘り起こしをも行うことができた。</p>					

農業振興対策事業補助金(農業振興費)					農業振興課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,466					1,466
【施策の目的】					
<p>市の農業振興を図るための施策として、担い手の育成、主要作物(米・麦)の振興、転作作物の定着を進め、農業の活性化及び持続的発展を図る。</p>					
【施策の実施】					
事業主体 みい農業協同組合					
【施策額の内訳】					
小郡市農業振興対策事業補助金					
水田営農対策費		306千円	農業振興対策費		580千円
組織対策費		458千円	情報宣伝活動対策費		122千円
【施策の評価】					
<p>JA青年部や4Hクラブなどの若手担い手の育成支援、JAみい管内農産物の販売促進を図るための活動、「水稲こよみ」などの印刷、農業者への配布を行うことにより、市の農業振興を図ることができた。</p>					

水田農業担い手機械導入支援事業					農業振興課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,346		16,896			8,450
【施策の目的】					
<p>生産コストの低減に取り組む認定農業者や法人等に対し、品質の向上や作業の効率化を図ることができる大型機械の導入を支援することで、売れる米・麦・大豆づくりの推進を図ることを目的とする事業。</p>					
【施策の実施・内訳】					
対象者	対象機械等	事業費	補助金額		
認定農業者	トラクター(ロータリー)1台	8,138千円	3,767千円	(県費 2,511千円 市費 1,256千円)	
認定農業者	汎用コンバイン 1台	13,770千円	6,375千円	(県費 4,250千円 市費 2,125千円)	
認定農業者	自脱型コンバイン 1台	12,450千円	5,764千円	(県費 3,842千円 市費 1,922千円)	
認定農業者	汎用コンバイン 1台	11,340千円	5,250千円	(県費 3,500千円 市費 1,750千円)	
認定農業者	自脱型コンバイン 1台	9,050千円	4,190千円	(県費 2,793千円 市費 1,397千円)	

【補助の内訳】

補助率 県:1/3以内 市:1/6以上

【施策の評価】

大型機械や補助器具の導入に対する支援を行うことで、水田農業の担い手の経営体質を強化することができた。また、実施件数は昨年度と同数ではあるが、機械導入の順番待ちの解消に努めることができた。

**活力ある高収益型園芸産地育成事業**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
77,031		77,031			

【施策の目的】

園芸農業の持続的な発展を図るため、施設や機械等の整備を進め、収益性が高く活力ある園芸産地を育成することを目的とする県事業。なお、平成28年度より、軟弱野菜に関しては、国の「産地パワーアップ事業」の補完的事業となっている。

【施策の実施・内訳】

(雇用型経営支援・施設長寿命化対策)

対象者	事業内容	事業実施 (補助率)	品 目	事業費	補助金(県単独)
認定農業者	パイプハウス等	雇用(1/2)	なす	42,552千円	19,700千円
認定農業者	パイプハウス等	雇用(1/2)	チンゲン菜	31,644千円	14,650千円
認定農業者	パイプハウス等	雇用(1/2)	きゅうり	42,444千円	19,650千円
認定農業者	パイプハウス等	雇用(1/2)	イチゴ	15,768千円	7,300千円
認定農業者	パイプハウス等の附帯施設 (国事業適用外分)	雇用(1/2)	チンゲン菜	4,895千円	2,225千円
認定農業者	パイプハウス等の附帯施設 (国事業適用外分)	雇用(1/2)	小松菜	3,355千円	1,525千円
認定農業者	パイプハウス等の附帯施設 (国事業適用外分)	雇用(1/2)	チンゲン菜	5,247千円	2,385千円
認定農業者	パイプハウス等の附帯施設 (国事業適用外分) 播種用機械	雇用(1/2)	ミズナ	5,354千円	2,440千円
認定農業者	パイプハウス等の附帯施設 (国事業適用外分) 播種用機械、防除用機械等	雇用(1/2)	ミズナ	4,893千円	2,224千円
認定農業者	パイプハウス等の附帯施設 (国事業適用外分) 予冷库、播種用機械	雇用(1/2)	ホウレン草	10,200千円	4,636千円
認定農業者	パイプハウス等	施設(1/3)	ミズナ	979千円	296千円

※雇用:雇用型経営支援の略。施設:施設長寿命化対策の略。

【補助の内訳】

補助率 (雇用型経営支援) 県:1/2(認定農業者)  
(施設長寿命化対策) 県:1/3(認定農業者)

【施策の評価】

前年度より、申請件数が9件から11件に増加した。また、農業者への事業周知を定期的に変更することができた。国の産地パワーアップ事業と併せ、施設の規模拡大や再整備を実施することで雇用を確保し、品質と収量の安定向上が図られ、活力ある農業経営を確立していくことができた。

**園芸施設等整備事業**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,548				1,548	

【施策の目的】

野菜・花卉等の園芸作物を生産する経営体を対象に、予算の範囲内で補助金を交付する市事業。

【施策の実施・内訳】

事業内容	事業実施	品目	事業費	補助金(市単独)
園芸用トラクター	機械器具	チンゲン菜	3,888 千円	400 千円
加温施設	施設	きゅうり	842 千円	153 千円
自動換気装置	施設	きゅうり	1,454 千円	269 千円
野菜移植機	機械器具	ブロッコリー	2,024 千円	368 千円
施肥用機械	機械器具	ブロッコリー	1,969 千円	358 千円

【補助の内訳】

補助率 2/10以内(施設は60万円、機械機具は40万円を上限)

【施策の評価】

前年度より、申請件数が13件から5件に減少した。年度中期・年度末に農業者へ事業の活用について周知した。省力機械や附帯施設等の生産条件の整備を進めたことから、収益性が高く活力ある園芸産地の育成を図ることができた。

多面的機能支払交付金

農業振興課

総額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,457		58,843			19,614

【施策の目的】

地域資源の保全部管理を担い手だけではなく地域で支え、農地集積を後押しすることを目的として、農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を支える地域の共同活動に対し交付金による支援を行う。

【施策の実施】

多面的機能支払交付金事業(令和元年度～令和5年度)  
県を通して、活動組織に対し交付される活動支援交付金  
(国50%、県25%、市25%)

①農地維持支払交付金事業

令和元年度現在の採択された活動組織:25組織(うち市内の活動組織:24組織)  
対象農用地の面積 田1,198.11ha 畑193.08ha

②資源向上支払交付金事業(共同活動)

令和元年度現在の採択された活動組織:24組織(うち市内の活動組織:23組織)  
対象農用地の面積 田1,190.71ha 畑192.33ha

③資源向上支払交付金事業(長寿命化)※交付率約84.4%

令和元年度現在の採択された活動組織:10組織  
対象農用地の面積 田597.19ha 畑97.32ha

【施策の評価】

前年度より交付実績額は82,958千円から78,457千円に減少しているが、農業者の高齢化や減少が進む中、活動組織を母体に、地域共同で作業をすることで、農地や水路等の農業用施設を守ろうとする意識が芽生え、耕作放棄地の増大を防ぐとともに、地域のコミュニティ形成に役立っている。今後も引き続き交付金による支援を行っていく。

環境保全型農業直接支払交付金

農業振興課

総額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,750		2,812			938

【施策の目的】

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に対して支援を行い、農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の健全な発揮を目的とする。

【施策の実施・内訳】

- ・実施組織 3組織
- ・実施内容

対象取組	対象面積	交付額
カバークロープ	1,187a	949,600円
有機農業	3,500a	2,800,000円
合計	4,687a	3,749,600円

【施策の評価】

前年度より、対象取組の面積が4,400aから4,687aに増加した。初年度から取組面積は増加し続けたが、取組団体及びメンバーが固定化していたことから、事業としての広がりを欠く状況にあった。一期5か年の事業として一定の事業成果はあったが、令和2年度についてはいったん事業は休止するという総括を行った。ただし、本事業以外の地域イベントへの参加などについて引き続き支援していく。

**産地パワーアップ事業**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
134,176		134,176			

【施策の目的】

「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組をすべての農作物を対象として総合的に支援し、地域一体となつての「産業振興」を目的とする国事業。

【施策の実施・内訳】

対象者	事業内容	事業実施		品 目	事業費	補助金(国補助)
		整備	生産			
農業者	パイプハウス等	○	○	小松菜	67,870千円	30,850千円
農業者	パイプハウス等	○	○	チンゲン菜	48,619千円	22,099千円
農業者	パイプハウス等	○	○	水菜	22,473千円	10,215千円
農業者	パイプハウス等	○	○	水菜	52,844千円	24,020千円
農業者	パイプハウス等	○	○	チンゲン菜	56,780千円	25,809千円
農業者	パイプハウス等	○	○	チンゲン菜	18,038千円	8,199千円
農業者	パイプハウス等	○	○	小松菜	28,565千円	12,984千円

※整備:整備事業の略。主にパイプハウスの施工を補助するメニュー。

※生産:生産支援事業の略。主に資材(遮光ネット)の導入を補助するメニュー。

【補助の内訳】

補助率 1/2以内 ※整備事業、生産支援事業ともに同一補助率

【施策の評価】

前年度より、申請件数が4件から7件に増加した。また、農業者への事業周知を定期的実施した。小郡市南部を中心に軟弱野菜(水菜、小松菜、チンゲン菜等)の産地として指定し、県事業と併せて活用することで、施設の規模拡大を進め、産地化を図ることができた。

**畜産振興補助金(畜産振興費)**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,211					1,211

【施策の目的】

TPPの発効など畜産経営を取り巻く環境が厳しくなる中、生産の近代化と経営の低コスト化を推進し、畜産物の価格安定の充実を図り、都市化に伴う環境保全に資する処理施設の利用を促進するとともに、家畜伝染病の発生を積極的に阻止する対策を施すことで、畜産経営の安定化や向上に資することを目的とする。

【施策の実施】

事業主体 みい農業協同組合

【施策額の内訳】

① 家畜自衛防疫対策	336千円	③ 豚産肉能力改善対策	307千円
② 畜産物価格安定対策	192千円	④ 畜産環境推進	376千円

【施策の評価】

畜産農家経営の安定化を目指し、家畜伝染病予防対策に各畜種へのワクチン接種及び消毒を実施した。また、畜舎の臭気に関する周辺住民の苦情改善を図るために畜産環境対策を講じるなど、畜産経営の安定に寄与した。

**両筑平野用水二期事業に係る負担金**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,997			8,200	2,189	11,608

【施策の目的】

両筑平野用水施設の管理開始以後、約40年が経過し、施設の老朽化に伴う機能の低下や配水形態の多様化に伴って、改築、更新及び水管理システムの導入を図る。

【施策の実施】

両筑平野用水施設(頭首工5箇所・開水路26km・管水路約59km・揚水機場174箇所)の改修

【施策額の内訳】

総事業費 18,000百万円 令和元年度事業費 898,391千円 市負担金 21,997千円  
 負担割合 国50% 県25% 関係市町22.5% 両筑土地改良区2.5%  
 (小郡市負担率10.38%)

【施策の評価】

事業主体 福岡県 事業期間 平成26年度～令和18年度  
 (事業内容)  
 令和元年度 頭首工5箇所、揚水機場3箇所、水路工事6箇所

**ため池整備事業負担金**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,840			14,800		40

【施策の目的】

老朽化に伴う浸食と漏水により堤体の弱体化が著しいため、大規模改修を行い災害を未然に防止する。また、土地改良事業設計指針に基づき現状に合わせた機能回復を図る。

【施策の実施・内訳】

堤体・洪水吐・底樋の改修 (単位:千円)

地区名	総事業費 (予定)	令和元年度		事業内容	補助率			工 期
		事業費	市負担金		国	県	市	
花立	269,000	170	34	工事	50	30	20	H28～R1
影堤	314,800	32,030	6,406	工事	50	30	20	H29～R2
組坂堤	232,700	42,000	8,400	工事	50	30	20	H29～R2

【施策の評価】

令和元年度で花立区の事業が完了した。今後も引き続き防災・減災対策としてため池等整備事業を実施することにより、農業生産の維持、経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保を図り、災害に強い農村づくりを推進する。

**土地改良区支援事業**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,252					5,252

【施策の目的】

土地改良事業を行う団体(用水組合を含む)の連絡調整により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を確保し、事業の推進を図るため連合協議会に補助を行う。また、各土地改良区で実施する事業の補助を行う。

【施策の実施】

小郡市土地改良事業連合協議会に対する補助金

【施策額の内訳】

・小郡市土地改良事業連合協議会 5,252千円

【施策の評価】

土地改良事業の適切かつ効率的な運営が確保され、事業の推進も図られた。

**国営造成施設管理体制整備強化事業**

農業振興課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,882		1,941			1,941

【施策の目的】

農業・農村を取り巻く社会情勢の変化に対応し、農業水利施設の持つ多面的機能の発揮等について、地域における取り組みを促進する観点から、管理体制強化支援対象施設を管理する各土地改良区の管理体制の整備、強化を図る。

【施策の実施】

農業水利施設に係る維持管理費等

【施策額の内訳】

施策総額 3,882千円 (国庫1/2・市1/2)

(単位:千円)

土地改良区名	受益面積(ha)	受益者数(戸)	補助金額
			(うち市補助金額)
三井郡床島堰土地改良区	1,961	1,818	320
			(160)
小郡(稲吉)土地改良区	650.4	784	1,266
			(633)
両筑土地改良区	4,613	6,422	2,296
			(1,148)
計	7,224.4	9,024	3,882
			(1,941)

【施策の評価】

受益地に係る基幹的施設の適正な管理を実施し、安定的な土地改良区の整備・強化が図られた。  
 今後も引き続き支援を行っていく。